

令和7年度 事業報告書

一般財団法人 直鞍情報・産業振興協会

1 産業振興事業

1-1 人材育成事業

1-1-1 社員研修

(1) 令和7年度社員教育セミナー「新入社員・若手社員教育」

日 時：令和7年4月25日(金) 9:00～16:00

共 催：直鞍工業人クラブ

会 場：直鞍産業振興センター別館 受講者数：30名

研修内容：

第一部 ▶ 企業成長の鍵！ 新入社員・若手社員の成長を加速

「コミュニケーション（マナー・接遇）力強化研修」

講師：オフィスブルーミングスマイルズ 代表 植村 恵美 氏

第二部 ▶ 「新入社員のための安全衛生教育」

講師：K's ファクトリー 代表取締役 森脇 克也 氏

(2) 令和7年度第2回社員教育セミナー「管理監督者教育」

日 時：令和7年12月3日(水) 13:30～16:30

会 場：直鞍産業振興センター別館 受講者数：20名

共 催：直鞍工業人クラブ、直鞍自動車産業研究会

研修内容：「人が育ち、定着する組織のつくり方」

—Z世代対応のコミュニケーション(マナー・接遇)戦略—

講師：オフィスブルーミングスマイルズ 代表 植村 恵美 氏

1-1-2 ADOX 福岡 発明くふう展

目 的：次世代を担う児童生徒に、創作する喜びと発明くふうの楽しさを体得させ、創造性豊かな人格形成をめざすため、「ADOX 福岡 発明くふう展」を開催して、優れた作品を顕彰する

応 募：市内の7小学校より、23点の応募

主 催：一般財団法人直鞍情報・産業振興協会

共 催：直方市、直方商工会議所、直方鉄工協同組合

後 援：直方市教育委員会、福岡県発明協会

(1) 審査会

審査日：令和7年9月25日(木)

場 所：直鞍産業振興センター 別館

表-1 入賞作品一覧 (12点)

	入賞名	学校名	学年	作品名
1	直方市長賞	直方北小学校	1	空気砲

2	福岡県発明協会会長賞	下境小学校	5	ゴムボール
3	直方商工会議所会頭賞	新入小学校	6	夏を乗り切れハンディファン
4	直方鉄工協同組合理事長賞	福地小学校	4	提灯
5	ADOX 福岡センター長賞	福地小学校	2	わっしょい 神輿ルーレット
6	奨励賞	直方南小学校	1	森と海のいきものたち
7		直方北小学校	2	アナログサッカーゲーム
8		植木小学校	3	屋台ハウス
9		直方南小学校	5	走るゴムカー
10		福地小学校	6	洗濯物ハンガーラック
11		新入小学校	6	PKサッカー
12		感田小学校	6	ティッシュケース

(2) 展示会「ADOX 福岡 発明くふう展」

月 日： 令和 7 年 9 月 28 日(日)～10 月 1 日(水) 4 日間

会 場： 直鞍産業振興センター別館、 来観者： 46 名

(3) 「第 68 回福岡県児童生徒発明くふう展」へ応募作品 23 点を出展

月 日： 北九州展（北九州市科学館）、11 月 14 日(金)～19 日(水)

福岡展（福岡市科学館）、11 月 22 日(金)～24 日(月)

入 賞： 3 点

表-2 福岡県展 入賞作品一覧 (3 点)

	受賞名	作品名	入賞者	備 考
1	奨励賞	ティッシュケース	田中 陽也	全国展へ応募
2	奨励賞	ゴムボール	中村 恵力	
3	奨励賞	走るゴムカー	小路 桔平	

1-1-3 労働安全講習会

直鞍労働基準協会と共催で、下記の労働安全講習会を開催

表-3 労働安全講習会（座学・実技）開催一覧

項 目	開催日	開催場所	参加者数
職長・安全衛生責任者教育	4月22日・23日	直鞍産業振興センター別館	8名
クレーン運転特別教育	4月26日	〃	12名
玉掛け技能講習	6月5日～8日	〃/本館駐車場	45名
クレーン運転特別教育	9月20日	直鞍産業振興センター別館	12名

職長・安全衛生責任者教育	10月21・22日	〃	10名
フルハーネス型墜落防止用器具取り扱い教育	10月24日	〃	49名
フォークリフト運転技能講習	10月31日～11月3日	〃 / 本館駐車場	24名
保護具着用管理責任者教育	2月5日	直鞍産業振興センター別館	17名
クレーン運転特別教育	2月21日		10名
マスクフィットテスト	3月11日	〃	37名

合 計 224名

1-2 直鞍次世代産業研究会

次世代を牽引する人材の育成や産業の発掘、情報提供、地域の課題解決を行う諸活動を実施

(1) 役員会 毎月開催

(2) 令和7年度 総会（直鞍自動車研究会と合同）

月 日： 令和7年5月26日(月)

場 所： エクセレントガーデン 出席者 48名

内 容： ① 令和6年度事業報告・決算の承認、令和7年度役員選任(案)・事業計画(案)
 ・予算(案)の承認

 ② 交流会 出席者 42名

(3) 事業化事業（展示会視察）（直鞍自動車研究会と合同） 参加者 18名

展示会視察「課題解決 Expo2025」、「エコテクノ 2025」等（事業化事業）

月 日： 令和7年7月4日(金)

場 所： 西日本総合展示場（小倉北区）

(4) 人財・研修講演事業（直鞍自動車研究会と合同） 参加者 33名

月 日： 令和7年11月13日(木)

場 所： 直鞍産業振興センター 研修室

研 修： 「生成AIを中小企業現場で活用する方法

 ～実務で使える生成AIの使い方～」

講 師： 福岡県よろず支援拠点 IT集客コンサルタント 原 美穂 氏

(5) 視察事業（直鞍自動車研究会と合同） 参加者 15名

月 日： 令和7年11月17日(月)

(5)-1 株式会社タカギ（小倉南区堀越）

「人の暮らしに快適と潤いを与え社会の発展に貢献する」姿を学べた。

(5)-2 北九州次世代エネルギーパーク（若松区向洋町）

エネルギーパークでは「風力発電」に特化した視察を行った。

(6) 人財育成事業(次世代夢プロジェクト2025)

対 象： 直鞍地域の小・中学校 (計 30 校)

テーマ： 家族で考えよう！「10年後のわたしは何してる！」 応募：9校から56作品

表 彰： 11月13日(木)に審査会 入賞：9作品、奨励賞：11作品 合計20作品

表-4 表彰作品

次世代産業研究会会長賞	九国大付属中「小学校の先生になり直鞍地区を教育特区にしたい」
直方市長賞	上頓野小 「助産師への一歩」
直方商工会議所会頭賞	直方第二中 「未来の子どもへ」
宮若商工会議所会頭賞	光陵小 「生まれそだったばしょではたらかたい」
直鞍工業人クラブ会長賞	直方第二中 「サッカー選手になる」
トヨタ自動車九州賞(小学校)	上頓野小 「海をキラキラに！」
トヨタ自動車九州賞(中学校)	宮若東中 「夢に向かって ～親孝行～」
直鞍ビジネス支援センター チーフアドバイザー賞	宮若東中 「女子プロ野球選手」
直鞍産業振興センター長賞	直方第二中 「市長!!」

展 示： ①イオンモール直方 チューリップコート 12月15日(月)～21日(日)

②直方市役所 こもればテラス 12月22日(月)～26日(金)

③次世代産業研究会のHPで公開 12月8日(月)～



イオンモール直方(チューリップコート2F)



直方市役所 こもればテラス

(7) 令和7年度 新年会・交流会 (直鞍自動車研究会と合同)

月 日： 令和8年1月23日(金)

場 所： エクセレントガーデン

基調講演：「九電グループ経営ビジョン2035」とカーボンニュートラルへの取組み

九州電力(株) 代表取締役 社長執行役員 西山 勝 氏

講演会 出席者：46名、交流会：35名

(8) 事業化事業(セミナー) (直鞍自動車研究会と合同)

月 日： 令和8年2月12日(木)

場 所： 直鞍産業振興センター別館 2階シルバー人材センター会議室

出席者21名(関係者含む)

セミナー：「直鞍地域産業活性化セミナー」

講 師：福岡県商工部 先端技術産業振興課・中小企業技術振興課

直方市産業建設部 商工観光課

(9) 各種情報の提供：メール配信 15 件（セミナー5、補助金 4、展示会・その他 6）

1-3 直鞍自動車産業研究会

自動車の電動化に向けた情報提供やセミナー、見学会、各種の情報提供等を実施

(1) 令和 7 年度 総会（直鞍次世代産業研究会と合同）

月 日：令和 7 年 5 月 26 日(月)

場 所：エクセレントガーデン 出席者 48 名

内 容：①令和 6 年度事業報告・決算の承認、役員改選
令和 7 年度事業計画(案)・予算(案)の承認
② 交流会

(2) 視察見学会（直鞍次世代産業研究会と合同）

① 展示会視察「課題解決 Expo2025」、「エコテクノ 2025」等

月 日：令和 7 年 7 月 4 日(金)

場 所：西日本総合展示場（小倉北区） 参加者 18 名

② 静岡地域「先進企業視察会」 5 社

月 日：令和 7 年 11 月 4 日(火)～5 日(水) 参加者：9 名

- リョービ(株) 菊川工場 【ギガキャスト試作工場】
- ヤマハ発動機(株) コミュニケーションプラザ 【歴史】
- 次世代自動車センター浜松 【世界のEV部品展示】
- 神谷理研(株) 西テクノ工場 【自動車などのメッキ】
- ハウス食品(株) 静岡工場 【自動生産ライン】

③ (株)タカギ、北九州次世代エネルギーパーク（直鞍次世代産業研究会と合同）

月 日：令和 7 年 11 月 17 日(月) 参加者：15 名

- 株式会社タカギ（小倉南区堀越）【新工場と水回り技術】
- 北九州次世代エネルギーパーク 【風力発電の実際】

(3) セミナー

① 出前電動化道場

「地場中小企業に今後期待される技術と将来戦略を考える」

月 日：令和 7 年 9 月 4 日(木)

場 所：直鞍産業振興センター別館 出席者 27 名

内 容：1. 特別講演 「CASE の波に乗れ！地場企業が勝ち残るシナリオ」
かながわ自動車部品サプライヤー支援センター
チーフコーディネータ 柳原秀基 氏

2. 電動車部品展示 「日産 S A K U R A 等の主要部品展示」と説明

3. 自動車関連企業電動化支援センターの説明

② 「生成 AI を中小企業現場で活用する方法 ～ 実務で使える生成 AI の使い方 ～」

(直鞍次世代産業研究会と合同)

月 日： 令和 7 年 11 月 13 日(木)
場 所： 直鞍産業振興センター別館 研修室 出席者 33 名
講 師： 福岡県よろず支援拠点 I T 集客コンサルタント 原 美穂 氏
内 容： (1) 生成 A I を使用する具体的事務処理
(2) 製造・販売など現場で活用できる生成 A I の活用法
(3) AI に関連する業界の話、今後の進展

③ 「直鞍地域産業活性化セミナー」 (直鞍次世代産業研究会と合同)

月 日： 令和 8 年 2 月 12 日(木)
場 所： 直鞍産業振興センター別館 研修室 出席者 21 名
内 容： (1) 新分野 (半導体分野・宇宙分野) 参入支援の取組
福岡県 商工部 先端技術産業振興課
(2) DX 推進の取組
福岡県 商工部 中小企業技術振興課
・福岡県中小企業 DX 推進センターの概要
・生産性向上設備導入補助金の概要
(3) 直方市の事業について
直方市 商工観光課 工業振興係

④ 第 2 回社員教育研修「管理監督者教育」 (直鞍工業人クラブと共催)

日 時： 令和 7 年 12 月 3 日(水)
会 場： 直鞍産業振興センター別館 受講者数： 20 名
共 催： 直鞍工業人クラブ
内 容： 『人が育ち、定着する組織のつくり方』
- Z 世代対応コミュニケーション [マナー・接遇] 戦略 -
オフィスブルーミングスマイルズ 代表 植村 恵美氏

(4) 令和 7 年度 新年会・交流会 (直鞍次世代産業研究会と合同)

月 日： 令和 8 年 1 月 23 日(金)
場 所： エクセレントガーデン 出席者 46 名
基調講演： 「九電グループ経営ビジョン 2035」 とカーボンニュートラルへの取組み
九州電力(株) 代表取締役 社長執行役員 西山 勝氏

(5) 各種情報の提供： メール配信 151 件 (セミナー111、補助金 22、その他 18)

1-4 直方市アクションプランの推進 (直方市委託事業等)

「第 2 次直方市産業振興ビジョン・アクションプラン」で定められた「直鞍産業振興センター (A D O X 福岡) との連携強化」を基本に、その具体的事業である「多様な人材の確保」や「次世代の産業人材の育成」、「アントレプレナーシップの育成」、「直鞍ビジネス支援センター事業の実施」等を実施した

1-4-1 創業支援事業

(1) 直鞍ビジネス支援センター（のおがたベース）

直方市古町（FM ちょっくらじお横）

直鞍地域の事業者や起業、経営相談、販路拡大、新商品やサービスの開発、新分野進出等を3人のアドバイザーが支援

【アドバイザー】

経営支援アドバイザー、ITアドバイザー、デザインアドバイザー

【相談実績】

- ・相談件数： 707 件 （1.創業：41、2.販路拡大：467、3.新商品・新サービス：41、4.新分野：142、5.その他：16）
- ・地域割合： 直方市： 435 件（62%）、その他の地域： 273 件（38%）



表-5 支援結果

支援内容	実績件数
1. 起業支援 ① C e y o r a (セヨラ・須崎町)：飲食店 （補助金、創業ネットワーク連携支援） ② C o c o n y （古町）：飲食店 ③ 森の緑（新町）： ④ 力士料理 おうが（八幡西区）：飲食店 ⑤ 酒処 まるぜん（殿町）：飲食店	5 件
2. 販路拡大 E C サイト開設、新たな取引先・店舗拡大、販売方法の変更、S N S 活用など	29 件
3. 新商品・新サービス ① 松田洋品店「ひなまつり」 ② アトリエブランシュ ③ Homemade Bread ORANGE「玄米粉クッキー缶」 ④ メチィル&アロマスペース TOWARA	4 件
4. 新分野進出 ① メチィル&アロマスペース TOWARA O E M 生産開始 ② コリアンダーディング「新事業店舗」開店	2 件

(2) のおがたベース・マルシェ 出店・支援セミナー

イオンモール直方での「のおがたベース・マルシェ」出店を目標に、出展希望者を公募し審査を経て、30社の出展者を決定

出店に必要な知識（規則や集客、広報、キャッシュレス決済など）や実践スキルを学ぶセミナーを開催し、その経験をマルシェで実践、その後の事業へ活かす支援を行った

① セミナー：8回、のべ参加者 190名

表-6 のおがたベース・マルシェに向けた支援セミナー

No.	セミナー内容	開催日時	講師	参加者
1	初めての出店でも安心！ 「のおがたベース・マルシェ」出店準備セミナー	9月22日 (月)	直鞍ビジネス支援センター デザインアドバイザー 村上タ子	21
2	商品を魅力的に撮影する！ フォトセミナー	10月8日 (水)	フォトグラファー 志岐 裕介	23
3	第一印象は3秒で決まる！ 集客につながるキャッチコピーセミナー	10月20日 (月)	福岡県よろず支援拠点 コーディネーター 柴尾 真理	18
4	ゼロから学ぶ！ 簡単ネットショップ開設セミナー	11月18日 (火)	直鞍ビジネス支援センター ITアドバイザー 服部 憲一	16
5	実は簡単・便利！ キャッシュレス決済導入セミナー	12月2日 (火)	直鞍ビジネス支援センター ITアドバイザー 服部 憲一	15
6	SNSでマルシェの宣伝をしよう！ セミナー	1月14日 (水)	直鞍ビジネス支援センター デザインアドバイザー 村上タ子	32
7	マルシェ準備の最終確認セミナー	2月2日 (月)	直鞍ビジネス支援センター デザインアドバイザー 村上タ子	33
8	振り返りと次のステップへのミーティング	2月25日 (水)	直鞍ビジネス支援センター デザインアドバイザー 村上タ子	32

② 「のおがたベース・マルシェ」の開催

日時：令和8年2月21日(土) 10:00~18:00

会場：イオンモール直方 リリーコート&チューリップコート

出店：29店舗（雑貨14、飲食8、サービス7）+ベース無料相談窓口

のべ来店者：1,872名（平均65名/店）、総売上：113万円（平均約4万円/店）



マルシェの様子



のおがたベース「無料相談」

(3)アントレプレナーシップ教育事業

小学生が自分達でビジネスプランを作成して、その商品を製作、校内バザーにお店を出して、保護者等に販売する活動を経験することで、創業精神を学んだ

講師：直鞍ビジネス支援センター チーフアドバイザー 山田裕美氏

対象：直方西小学校の5年生（18名、3グループ）

実施日：5月26日(月)~2月17日(火) 合計16日間

・1学期：ビジネスプランの企画・検討（5日間）

- ・2学期：商品試作・改良（6日間）
 - ・3学期：商品製作・販売準備・プラン発表会・バザー販売・報告会（5日間）
- 収益の活用：学校の体育用品・文房具の購入、大分市佐賀関火災への義援金寄付



(4) 創業スクール事業

創業者の掘起こし、創業時に必要な知識習得、資金調達等を学び、具体的な創業計画の策定を行う「のおがた創業スクール」を直方商工会議所で開催した

表-7 のおがた創業スクール

	月日	主な内容	講師	参加者
第1回	8月23日 (土)	・創業の準備、創業に向けての心構え ・創業者による体験談	・中企業診断士 平尾康則・飯田展久 ・創業経験者	10名 (終了証： 10名)
第2回	8月30日 (土)	・会計・税務の基礎知 ・労務の基礎知 ・資調達、創業融資について	・税理士 毛利隆徳 ・社会保険労務士 池田忠彦 ・日本政策金融公庫 伊藤和大	
第3回	9月6日 (土)	・経営理念、経営戦略 ・マーケティング、販路開拓の基礎知識 ・経営計画の策定法	・中企業診断士 平尾康則・飯田展久	
第4回	9月20日 (土)	・創業計画書作成、発表 ・総まとめ ・直方市、直方商工会議所施策説明	・中企業診断士 平尾康則・飯田展久	
第5回	個別	・個別相談会 創業についての不安部分について相談		



1-4-2 直方市合同企業説明会

市内企業の人手不足や高卒者の地元就職率（市アクションプラン）を改善し、直方で働きたい人と企業をつなぐため、市内企業の概要や事業内容を説明する説明会を開催した

日 時 : 令和8年3月17日(火) 13:00~18:00

場 所 : ユメニティーのおがた 小ホール

・参加企業： 20社

製造業： 13（アスカコーポレーション、アドバンテック、石橋製作所、九州住友ベークライト、正栄工業、城南九州製作所、田中信鉄工所、はせがわ美術工芸、フタバ九州、マーレジャパン、三井ハイテック、メイホー、森山鉄工）、福祉業： 3（豊徳会、福智の里、友愛会）、建設業： 2（ケイ・イー・エス、まちだ）、金融： 1（西日本シティ銀行）、卸売・小売業： 1（筑綜）

・来場者数： 151名（高校生 121名、教員 8名、一般・大学生 16名、視察機関 6名）



・アンケート結果

来場者 : 来場して良かった・どちらかと言えば良かった（109人／全117、93%）

参加企業 : 参加して良かった（19社、95%）、来年度も参加する（18社、90%）

・就職実績 : 昨年の「合同説明会」参加者が雇用（内定）された実績 : 4名/4社

1-5 研究開発支援

地域企業が抱える研究開発や課題解決のため、各支援機関等と連携して支援した

・課題対応件数： 18件（企業紹介3、支援機関紹介4、相談対応11）

・事例： ふくおかISTやFAIS、工技センター等への繋ぎ、半導体装置の防錆、アルミダイキャストの化成処理、シリコン型の製作

(1) 総務省・地域デジタル基盤活用推進事業（実証事業）

「Wi-Fi HaLow、Wi-Fi6Eを活用したIoT/AIによる農作業自動化システムの構築実証」

実施体制：（株）アリオンシステム、アドバンテック（株）、KIQ Robotics（株）、（株）九酸、直方市、福岡大学、（一財）直鞍情報・産業振興協会、香田農園、渡辺農園

実施期間： R6～8年度（R7年度より、商品化・普及開始）

商品名：スマート農業ソリューション「MI・MAMORU（み・まもる）」の販売

(スマホで、ハウス環境データの把握や灌水等が遠隔操作でできるシステム)



(2) 経済産業省・成長型中小企業等研究開発支援事業 (Go-Tech事業)

「新規高性能パワー半導体製造のための厚Cuめっきシステムの研究開発」

実施体制： アスカコーポレーション(株)、産業技術総合研究所 九州センター、
福岡県工業技術センター 機械電子研究所

推進委員会： ルネサスエレクトロニクス(株)、オフィス三宅、(株)岩本製作所、
(一財)直鞍情報・産業振興協会

実施期間： R6~8年度

1-6 高校生が教える高齢者スマホ教室

「高齢者がスマートフォンを活用できるようになる」、「様々な世代がつながって、楽しく生きられる社会を作る」を目標に取り組んでいる学生ボランティア活動を支援

支援対象： 学生団体 ふーぶ (県内12校・約22名)

(「のおがたSDGs推進パートナー」、「のおがた縁(ゆかり)ネット団体」)

支援： 「のおがたベース」の会場無償提供や配布資料印刷、広報等を支援

表-8 高校生による高齢者スマホ教室

	月日	主な内容	参加者数
夏休み	8月3日(日)、5日(火)、7日(木)	① スマホはじめて講座 ② スマホのお悩み解決会 (高校生が、参加者に寄り添い、マンツーマンで指導)	35名
冬休み	12月13日(土)、14日(日)		12名
春休み	3月15日(日)、21日(土)、22日(日)		26名
合計	8日間		73名

高校生スタッフ： のべ90名



2 EMC 事業

2-1 EMC サイト各試験室稼働状況

以下に、EMC サイトの試験室毎の稼働率を示す

表-9 EMC サイト試験室毎の稼働率（時間稼働率：％）

大型 1 暗室	大型 2 暗室	小型暗室	シールド	車載暗室	平均
104.1	94.2	57.5	31.2	27.1	62.8

大型電波暗室の利用は、これまでと同様に非常に好調

※内部校正等内部利用を含んだ月毎の稼働率を合計し 12(ヶ月)で除した数値。

2-2 各試験室利用延べ企業数

以下に、EMC サイトを利用した試験室毎の延べ企業数を示す

表-10 EMC サイト試験室毎の利用延べ企業数

大型 1 暗室	大型 2 暗室	小型暗室	シールド	車載暗室	合計
241	231	147	87	68	774

すべての設備において利用企業数が増加

2-3 都道府県別売上率

以下に、EMC サイトの都道府県別の売上率を示す

表-11 EMC サイト都道府県別売上率

都道府県	福岡	熊本	大阪	佐賀	長崎	神奈川	愛知	山口	大分	兵庫	その他
％	54.3	14.0	7.1	6.5	5.1	3.3	2.8	2.5	2.3	0.9	1.0

福岡県内は、昨年度より引き続き今年度も半数を超えた

2-4 EMC 人材育成事業

福岡 EMC スクール事業

福岡県工業技術センター機械電子研究所と共同で、下記を開催

(1) アンテナ測定実習

日 時： 2025 年 6 月 11 日(水)～2026 年 2 月 6 日(金)のうち 5 回実施

会 場： 福岡超集積半導体ソリューションセンター

講 師： (公財)福岡県産業・科学技術振興財団

福岡超集積半導体ソリューションセンター 大浦 宗仁氏

内 容： アンテナ測定の基礎、計測器の操作方法、自社製品の特性評価

受講機関： 5 グループ、受講者数： 14 名

(2) 磁界解析入門セミナー

日 時： 2026 年 1 月 23 日（金） 13:00～15:30
会 場： 福岡県工業技術センター機械電子研究所
講 師： 福岡県工業技術センター機械電子研究所
内 容： 磁界調和解析、熱流体解析
受講機関： 1 グループ、受講者数： 1 名

(3) EMC対策基礎セミナー ～ ノイズフィルタの基礎と対策事例 ～

日 時： 2025 年 10 月 31 日(金) 13:00～16:10
会 場： 福岡県工業技術センター機械電子研究所
講 師： TDK ラムダ(株) 技術統括部 EMC 技術部 林 倫行氏
内 容： ノイズの発生メカニズム、ノイズフィルタの原理・使用方法、対策デモンストラーションを解説。
受講機関： 7 機関、受講者数： 10 名

(4) EMCを志す技術者のための入門講座（座学）

共 催： 一般社団法人日本電磁環境測定協会
日 時： 前編 2025 年 10 月 2 日(木) 13:30～17:00
後編 2025 年 10 月 9 日(木) 13:30～17:00
会 場： オンライン
講 師： 名古屋工業大学 池田哲夫氏 講師補助 ADOX 福岡 緒方健二
内 容： 前編は、EMCに関する基本知識、ノイズ源とその放射を解説。後編はノイズ伝搬路に対する対策、EMC対策部品を解説し、iNARTE EMC 資格試験の受験に有効な演習問題を説明
受講者数： のべ 80 名

(5) 高周波利用設備の登録および測定法講座（座学および実技）

主 催： 一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター
日 時： 2025 年 12 月 16 日(火) 14:30～17:00
2025 年 12 月 17 日(水) 9:00～15:00
会 場： ADOX 福岡およびオンライン
講 師： HCT Co., Ltd. 出崎光一氏 実技講師、ADOX 福岡 本松隆一
内 容： 高周波利用設備の登録申請法や申請のための測定方法の実演と解説
受講者数： 現地受講 19 名、オンライン受講 36 名 計 55 名

2-5 外部機関翻訳・出版

「米国国家規格 ANSI C 63.4a-2017 Amd.1」技術文書の翻訳・出版作業

発 行： 一般社団法人 KEC 関西電子工業振興センター EMC 専門委員会
発行日： 2026 年 3 月 10 日（非売品）

2-6 機器整備等のEMCサイト強化

(1) 補助金申請

(公財)JKA補助事業「公設工業試験研究所における機械設備拡充」へ「新国際規格対応の次世代モビリティ電磁ノイズ耐性試験設備(3機種)の整備」を10月に申請

- ・2026年4月1日(火)採択決定(補助対象額:8,700万円、補助決定額:5,000万円)
- ・補助率:(一財)の場合は補助率1/2だが、公設試は最大補助額5,000万円、補助率2/3となるため、経産省「全国公設試験研究機関」の認定申請を行い承認される

(2) 直方市企業版ふるさと納税「電子電気機器産業を支えるEMCサイトの強化」

- ・2025年度:4社から寄付をいただきました

3 施設利用状況

3-1 直鞍産業振興センター 来訪者

本館及び別館への来訪者数は、下記のとおり

表-12 本館及び別館 来訪者数一覧

月	本館				別館				合計
	試験利用	セミナー講習会	EMC技術相談	その他	セミナー講習会	諸会議	N-base	その他	
4	88	0	0	20	263	4	44	46	465
5	63	0	15	29	169	18	56	64	414
6	135	44	8	43	347	26	38	48	689
7	103	0	0	79	228	0	53	39	502
8	87	0	0	30	291	7	118	88	621
9	136	18	0	62	220	6	32	62	536
10	130	0	0	30	343	0	95	132	730
11	139	0	0	21	285	6	75	37	563
12	153	25	0	37	253	0	97	12	577
1	78	44	0	26	205	5	48	13	419
2	103	0	0	39	279	37	29	30	517
3	88	0	0	24	117	16	91	37	373
小計	1,303	131	23	440	3,000	125	776	608	6,406
合計	1,897				4,509				

3-2 インキュベート室

本館 2社: テュフラインランドジャパン(株)、(株)インターフォース(2025年7月まで)

別館 2社: (株)博有、(株)ワイ・エム・シー(2025年9月まで)